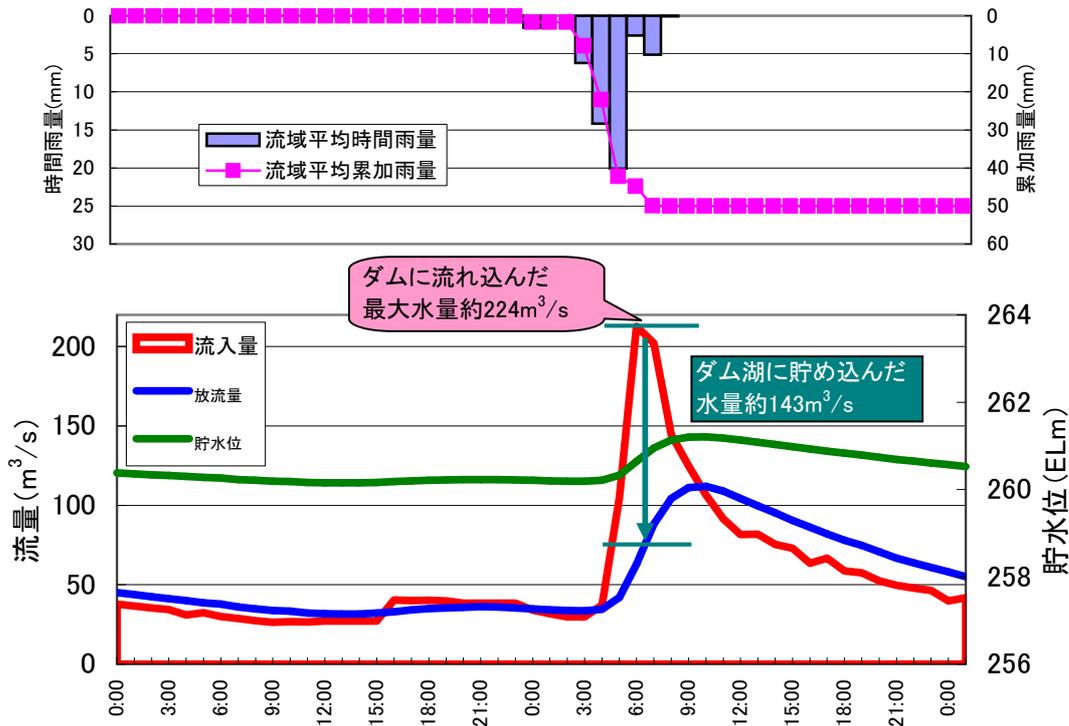


平成23年5月10日出水 横川ダム防災操作速報

5月10日明け方から降り始めた雨により、横川ダム流域では激しい雨が降り続き、横川ダムへ流れ込む水量は横川ダム完成後最大を記録しました。横川ダムでは流れ込んだ水量が急激に増え5月10日6時40分に約224 m^3/s に達しましたが、一時的にダム湖に約143 m^3/s の水量を貯め、下流河川の急激な増水を緩和し、小国水位観測所(横川)の最高水位を約26cm低下させることが出来たものと推測されます。

今回の降雨によりダム湖に貯め込んだ全体水量は約120万 m^3 で、山形県庁(約10万 m^3)12個分に相当します。

横川ダムにおける防災操作状況



● 今回の出水における最大値

	最大値	発生時刻
流入量	224 m^3/s	10日 6時40分
放流量	112 m^3/s	10日 9時40分
調節量	143 m^3/s	10日 6時40分
貯水位	261.21m	10日 10時00分

問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局
横川ダム管理支所
支所長 田邊 雄司
TEL0238(65)2363(代)

(※本発表は速報のため、数値は今後変更となる場合があります。)

荒川流域図

